

「生命の教育」創始者 谷口雅春先生 今月の言葉

明るい家庭をきざくために

時間を生かすとき、

無限の価値があらわれる

私達が、もし自分のすべての時間を本当に生かすという事ができますれば、私達は恐らく、今生きている何倍、否、何十倍も生きられることになるでしょう。単に時間的に考えると、一日に四時間雑談に使うところを、その四時間だけ何か勉強すれば、ただそれだけでも一つの事柄の大学者になることができますのであります。（中略）その上、四時間を勉強すればその四時間だけ助かると思い

ますけれども、それはそんな小さな問題ではないのであります。その四時間の時の流れの時々刻々じじくくを本当に生きてゆく事にしましたならば、その四時間の中の時々刻々、一分一秒一瞬またが又おのおの無限の価値をもつてくるのであります。そうなりますと、私達の時間の生かし方によつては、計算のできない無限の価値がそこから生れてくるのであります。（光明思想社版『人生読本』210～211頁）

生かされていることを拝む気持ちになつて

ですから私達は常に時間をどう使ったらよろしいかと

いうと、拜んで使うようにするとよいのであります。時間を拜む気持になるのであります。私達は常になんでも拜む事を忘れてはならないのです。(中略)時間もやはり神の生命いのちの流れだと考えて拜むようにして使うのがいいのであります。とにかく、時間は尊ばなければならぬ。単に利益だけを考えて、「これだけ捨てたら惜しいものである」と思って、時間を大切に使うのも結構ではありませんが、もつと深く考えますと、ここにこういう時間まじに生きているという事は、これは神様の生命いのちの流れの中に一日一日をこうして生かされているということで、実にありがたい事である。と、こう思う事によつて、私達は今この生きている事実に、本当に掌てを合あわして拜む気持が出てくるのであります。そうして今までここにこうしてこの位置に生かされているという事、それ自体が実にありがたい事であると拜めるようになりますと、本当に時々刻々が捨てられないところの一つの尊いものになつてきて、自然に時間を無駄にしなくなるのであります。

(光明思想社版『人生読本』211～212頁)

明るい家庭には善いことが集まつてくる

人間に一番大切なことは、自分自身を美しく生きることにです。(中略)

美しく生きるということは、自分の心がいらいらせず、くよくよせず、人を突き倒すような悪いことを考えず、自分ばかり得がゆけば人がどうなつてもよいというような考えをおこさず、人のために思って、やさしく深切しんせつに愛の心をもつて人々のためにつくしてあげることです。自分のことばかり考えて欲ばっている人を「あの人は汚ない人だ」というでしょう。(中略)

きれいな心の人にはまるで太陽の光や青空を運んでくるような人です。その人の行く所ところに何となくあたたかみがかしてくるものなのです。取越とりこ苦勞くろうや心配は光の射すようなそんな明るい気持の人の近くへ来ると、自然に和やかなつて消えてしまうのです。(中略)

明るい生活の中にはすべての善いものが集つてくるの

です。昔から「笑う門には福来る」という諺ことわざがあります。すが、にこにこ笑っていると、自然に善いことが集ってくるのです。人をたのしく愉快ゆかいにしてあげるとは美しい行いであり善いことでもあります。その楽しく愉快にしてあげるには、色々の贈物おくりものをさしあげるのも、一つの方法でありますけれども、物をさしあげなくとも吾々われわれがにこにこたのしい顔つきをして、たのしい心を他の人に移してやればそれが最も深切しんせつな、人に幸福を与える方法であります。

家の中に一人でも不機嫌な人がありますと、その家の人達の心全体が乱れてくるのです。そして家族は始終病しじょうびょう気きをしたり、面白おもしろくないことばかり起ってくるのです。そんな家に住んでいる人は、お金が百万円つんであっても幸福だということはできません。幸福な生活とは心があったのしい生活です。家族互たがひにうれしそうな顔をしてにこにこせずにはいられない生活が幸福な生活です。

（新装新版『生活読本』154～156頁）

あなたの明るい顔が必要なのです

うれしい顔をするには何の資本もありません。深切な目附めづきをするにも何の資本もいらぬのです。吾々われわれは、この人をよろこばしてあげたいとただ思うだけで深切な顔になれたり、愉快な微笑を顔に浮うかべたりできるのです。あなたの愉快な顔つきは曇った日にさしこんで来た太陽の光のようなものです。周囲の人が害虫にがむしをかみつぶしたような顔をしていればいるほど、あなたの明るい顔が必要なのです。どんな富や財産をもっているよりも明るい心をもっているものは、もつとも尊い宝をもっているものだといわなければなりません。

（新装新版『生活読本』165頁）

